

## 5. 名勝及び天然記念物 木曾川堤（サクラ）



【撮影日時】 平成22年3月21日（一宮市博物館提供）

【撮影場所】 愛知県一宮市光明寺

木曾川堤（サクラ）は、一宮市北方町から江南市草井町までの約9kmにわたる木曾川の堤防上に植栽されたサクラとその堤防のことで、桜の名所として有名です。

この堤防にサクラが植栽されたのは明治18年（1885年）のことで、前年の洪水により被災を受けた堤防補修に際し、地元有志がサクラの苗木を寄付し、堤防の両側に植樹したとされています。

その後、サクラ並木としての景観が整えられ、昭和2年（1927年）に国の名勝および天然記念物に指定されました。